

部署行動計画

デイサービス

令和4年度を振り返って

私たちは、いつもご利用者に対して尊敬・感謝を忘れず接することを心がけました。そうすることで、自然と笑顔になり、信頼関係を築くことに繋がり、ご利用者も安心して過ごしていただけたと思います。どのような行動、動作も現在の身体維持に繋がるので、口腔ケア、入浴時の衣類の着脱、洗身など見守りを行いながらできることはご自身でいただくことを考えました。

職員としてはチームワークを大切にしました。連絡事項、小さな気付きなども日誌の特記などに記入し、職員がすぐ確認できるよう、情報共有を行いました。また感謝の気持ちを忘れず、思いは言葉にして伝え、気持ちの良い声かけを行いました。結果、職員が同じ気持ち、方向を向いて行動することで、良いチームワークがうまれたと思います。

今後も、ご利用者、ご家族、職員に対しても感謝を忘れず、笑顔で楽しいデイサービスを継続していきます。

令和5年度 私たちが目指すもの

「身体維持・向上に努め、安らぎのある楽しいデイサービス」

日常生活動作(ADL)の維持に努め、笑顔と明るい声かけで安心して過ごせるデイサービスを目指します。

具体的行動

◆ ご入居者・ご利用者に対して

～信頼関係を大切にし、身体維持・向上の支援を行う～

- ① 自立に向けて支援し、楽しくできるよう提案する。
② 心配ごと、不安、思いを伝えられ、話ができる関係をつくる。
③ 自分のペースで行動ができる環境をつくる。

◆ 職員として

～感謝・連携～

- ① ご利用者に対する尊敬・感謝を忘れず接する。
② ご利用者が1日楽しく過ごせる場の提案・提供。
③ 職員間の感謝・情報共有を忘れず連携する。

◆ 環境整備

～清潔感のある環境づくり～

- ① 清潔感のある環境づくりと過ごしやすい環境づくり。
② 毎日の掃除、整理整頓。
③ 使用した物はその日の内に片付ける。

◆ 口腔ケア

～口腔内を清潔にし、美味しく食事ができる～

- ① 昼食前の口腔体操を行う。
② できることは、ご自身で行っていただくよう声かけし、必要時介助していく。
③ 個々の観察を行い、現状把握し、必要があればご家族、ご本人にお伝える。



目標 稼働率 70%

部署行動計画

調理部

令和4年度を振り返って

- サイクルメニューの導入により、献立の均一化を図ることができた。
○ 新しいメニューや食材の彩りを考え直したメニューや郷土料理、行事食を目標の15食以上追加することができた。
○ ミールラウンドから、ご入居者、ご利用者の様子や介護職員などから情報収集し、献立を改善、見直すことができた。
○ 手作りおやつのパリエーションを増やすことができた。今後も手作りおやつや頻度や種類を増やしてご入居者、ご利用者に喜んでいただけるよう努める。
○ 調理部全員で協力し、新しいメニューや郷土料理を作り上げることができた。
来年度はサイクルメニューを見直し、より良い食事が提供できるよう、日々精進していきたい。

令和5年度 私たちが目指すもの

「五感で味わう食事の提供」

食べることを楽しみにしていただけるよう、季節の食材を使用し、彩りの良い食事を提供するとともに、ともカフェや行事食を充実させ、味覚、嗅覚、視覚、聴覚、触覚の五感を刺激する食事の提供を目指します。

具体的行動

◆ 献立の見直し

- ① 季節の食材を取り入れたメニューの開発。
② 行事食やイベント食の充実化。
③ 日々の残食調査に加え、現場での聞き取りを行い、献立の修正を行う。
④ 嗜好調査を実施し、その結果を献立に反映させる。

◆ 調理技術の向上、調理作業の統一化

- ① サイクルメニューを導入し、調理作業の標準化を図る。
② 食材や食形態ごとに、切り方や大きさを統一し、安全に食べていただけるよう工夫する。

◆ 職員の意識向上

- ① 毎朝の朝礼で現場からの意見や要望を部署内で共有し、意識向上に努める。
② 職員同士がしっかりとコミュニケーションを取り作業する。

◆ 衛生面の強化

- ① 安全な食事を提供するため、食品の取り扱い方に注意し、衛生管理を徹底する。
② 厨房内の「整理」「整頓」「清掃」「清潔」を心がける。



目標 食品ロス 15%削減 新規メニュー 10食追加

部署行動計画

事務局

令和4年度を振り返って

- 収入面  
定期的な自主点検を実施しており、大きな過誤や減算は発生していない。しかし、コロナウイルスの影響もあったため、施設全体として稼働率及び収入が下降した。特に稼働率維持のため、相談員へのサポートが不足していたため、次年度は相談員との協働を意図する。
- 支出面  
施設や設備の経年劣化や不具合が増加傾向にあり、その都度対応した。また物価や光熱費の高騰もあり、施設の運営コストは増加した。次年度も支出は増加傾向と見込まれるため、適切且つ長期的な目線でのコスト運用及び管理を意図する。
- その他  
コロナウイルスや災害への基盤強化のため、BCP(事業継続計画)を作成し、備蓄品も強化した。次年度は、BCPの更なる充実、備蓄品の適正管理を意図する。

令和5年度 私たちが目指すもの  
安定経営の基盤強化

具体的行動

- ◆ 様々な準備
  - ① 電子帳簿保存法に向けた準備を進める。
  - ② 事業継続計画(BCP)のより一層の充実を図る。
  - ③ 経年劣化、非常災害、感染症蔓延に迅速に対応できるよう、設備のメンテナンス、備蓄品の管理及び充実を図る。
- ◆ 物価高騰対策
  - ① 物価高騰対策として、施設運営におけるあらゆる無駄を洗い出し、施設の運営コストを削減する。
  - ② 長期的なコスト削減の一環として、まずは施設内の照明を見直し、LED照明への切り替え、無駄な照明の廃止を進め、高騰が続く電力の消費量を削減していく。
  - ③ インターネットを通じての物品購入を常に意識し、購買に係るコストを削減する。
- ◆ 人材確保・人材定着・ご利用者確保
  - ① 子育てや介護などと仕事が両立できるよう、多様な働き方に対応できる体制を考えていく。
  - ② 勤続年数に応じた退職金共済の掛け金の増額、コロナ禍における研修機会の創設など、職員が長く働きたいと思える施設作りを進めていく。
  - ③ 特養相談員、通所相談員とのコミュニケーションを意識的に行い、ご利用者確保における課題をともに協議し、付随する事務的作業があれば実行する。

目標 事業活動資金収支差率 15%

ともの家3カ年運営実績

特別養護老人ホームともの家	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	
令和2年度	稼働率	84.0%	83.4%	81.5%	79.9%	80.7%	79.6%	78.0%	79.9%	81.0%	80.6%	79.8%	80.5%	80.7%
	利用延人数	2,269	2,328	2,200	2,228	2,251	2,149	2,176	2,157	2,260	2,249	2,010	2,245	26,522
	収入(円)	31,059,583	31,682,487	29,948,925	30,515,729	30,716,009	29,197,106	29,669,056	29,438,570	31,052,029	30,797,159	27,587,731	30,858,952	362,523,336
令和3年度	稼働率	77.3%	77.2%	82.1%	84.1%	82.3%	81.4%	81.5%	81.5%	81.6%	79.4%	80.2%	82.4%	80.9%
	利用延人数	2,088	2,153	2,216	2,347	2,295	2,199	2,274	2,200	2,278	2,216	2,021	2,298	26,585
	収入(円)	28,733,838	29,803,854	30,660,771	32,512,817	31,895,315	30,576,819	31,654,729	30,886,431	31,819,261	30,889,052	28,285,535	32,191,414	369,909,836
令和4年度	稼働率	83.1%	83.5%	81.7%	83.5%	81.7%	78.3%	78.2%	80.9%	82.4%	80.7%	82.0%	83.0%	81.6%
	利用延人数	2,243	2,331	2,206	2,330	2,280	2,115	2,183	2,184	2,298	2,252	2,065	2,315	26,802
	収入(円)	31,188,585	32,506,338	30,678,625	32,435,888	31,340,109	29,008,713	31,471,373	30,478,011	32,117,172	31,457,103	28,850,000	32,330,000	373,861,917

ショートステイともの家	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	
令和2年度	稼働率	56.7%	70.0%	68.0%	73.5%	69.4%	63.0%	69.4%	57.3%	56.8%	54.2%	52.9%	60.6%	62.7%
	利用延人数	170	217	204	228	215	189	215	172	176	168	148	188	2,290
	収入(円)	2,362,648	2,721,461	3,129,948	3,341,845	3,044,247	2,751,128	3,091,129	2,460,768	2,505,154	2,367,142	2,120,751	2,698,913	32,595,134
令和3年度	稼働率	62.3%	73.5%	48.7%	61.9%	78.1%	63.0%	67.1%	71.3%	77.7%	74.8%	72.9%	70.0%	68.4%
	利用延人数	187	228	146	192	242	189	208	214	241	232	204	217	2,500
	収入(円)	2,535,165	3,314,556	2,083,188	2,776,502	3,359,888	2,565,456	2,935,670	3,120,322	3,423,800	3,221,451	2,887,773	3,124,656	35,348,427
令和4年度	稼働率	80.3%	77.4%	76.0%	68.4%	69.0%	63.0%	66.5%	55.3%	31.6%	55.2%	65.0%	65.0%	64.4%
	利用延人数	241	240	228	212	214	189	206	166	98	171	182	202	2,349
	収入(円)	3,133,306	3,641,712	3,281,422	3,048,435	3,062,824	2,715,295	2,990,476	2,452,807	1,393,637	2,460,502	2,616,000	2,904,000	33,700,416

デイサービスともの家	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	
令和2年度	稼働率	54.8%	57.5%	70.6%	60.3%	59.3%	67.0%	74.5%	74.3%	74.0%	72.0%	75.7%	77.1%	68.1%
	利用延人数	181	181	233	208	171	221	246	234	233	216	227	266	2,617
	収入(円)	1,734,723	1,727,734	2,140,702	2,050,864	1,721,918	2,162,950	2,452,714	2,393,904	2,363,143	2,177,796	2,272,953	2,621,475	25,820,876
令和3年度	稼働率	83.3%	74.6%	73.6%	70.9%	68.7%	65.5%	68.9%	65.8%	66.0%	61.0%	58.7%	61.2%	68.2%
	利用延人数	275	235	243	234	206	216	217	217	208	183	176	211	2,621
	収入(円)	2,605,664	2,412,284	2,367,569	2,305,239	2,015,866	2,133,672	2,225,648	2,174,297	2,139,998	1,896,763	1,810,310	2,143,977	26,231,287
令和4年度	稼働率	60.3%	62.7%	60.6%	58.4%	50.9%	60.0%	59.4%	51.8%	48.0%	46.0%	50.0%	50.0%	54.8%
	利用延人数	190	207	200	184	168	180	187	171	143	131	150	150	2,061
	収入(円)	1,916,359	2,083,592	2,080,765	1,853,070	1,681,592	1,793,309	1,885,119	1,703,325	1,395,360	1,386,942	1,535,000	1,535,000	20,849,433

※令和4年度については、8月～9月及び12月～1月にかけて、新型コロナウイルス感染症における施設内クラスターが発生  
※令和4年度2・3月分は予測値

A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.